

要請番号 (JL32724B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G102 環境教育	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/2・2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

インデペンデンシア町役場

3) 任地 (アンカシュ州ワラス市インデペンデンシア町) JICA事務所の所在地 (リマ市サンイシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ワラス市内のインデペンデンシア町は人口約7万人であり、州政府や教育機関が多く位置している。配属先である町役場にはおよそ200名が勤務しており、隊員が所属する環境管理課では、公共清掃サービスや固形廃棄物の削減・分別・収集・運搬、環境教育、公園等の緑地管理・維持等、環境管理・保全・改善に係る業務を担っている。隊員は配属先が実施する「市の教育・文化・市民環境プロジェクト(EDUCCA)」と協力して環境啓発を中心とした活動を行うこととなる。同プロジェクトの年間予算は約1万5千米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

インデペンデンシア町では、多くの地区にてごみ収集スケジュールや集積場所が遵守されておらず、環境汚染や衛生問題、健康被害が懸念されている。町役場はこれら課題を解決するための計画策定や住民に対する環境啓発活動を強化したいとし、JICA海外協力隊員の要請に至った。隊員には地域住民への啓発活動の他にも、EDUCCAを実施する地域ボランティア等関係者のスキルを向上させるためのワークショップ等の実施も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚(主にEDUCCA担当者)と共に次の活動を行う。

- 家庭訪問や住民集会を通してのごみ捨てに関する住民啓発
- 小中学校、高校における環境教育の推進
- 観光客のごみ問題や環境教育に対する意識向上のための活動
- 環境管理課同僚や町役場スタッフを対象とした環境教育スキルの強化

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、各種啓発パンフレット及びグッズなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚 課長(40歳代女性・カウンターパート)(EDUCCA担当スタッフ・40歳代女性)、プロモーター(EDUCCA担当者)6名他

活動対象者:地域ボランティア(18~45歳)約30名、地域住民、小中学生、高校生、教員等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：同僚とのバランス

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：活動に必要なため

[汎用経験]：

- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験
- ・環境関連、教育、企画・運営、営業等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (ステップ気候) 気温： (6～26°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】

住居は原則ホームステイとなります。